



令和5年度重点プロジェクト事務事業

～更なる発展を目指す 先駆けプロジェクト～

筑西市DX推進事業

企画部行革DX推進課



1. 事業目的・事業概要

【事業目的】

- 市が提供する行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して住民の利便性を向上させる。
- デジタル技術やA I等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく。

【事業概要】

国の自治体DX推進計画に掲げられている重点取組事項等について、第4次筑西市情報化推進計画（筑西市DX推進計画）に基づき推進する。

重点取組事項

- (1) 自治体の情報システムの標準化・共通化
- (2) マイナンバーカードの普及促進
- (3) 自治体の行政手続のオンライン化
- (4) 自治体のAI・RPAの利用推進
- (5) テレワークの推進
- (6) セキュリティ対策の徹底

自治体DXの取組みとあわせて取り組むべき事項

- (1) 地域社会のデジタル化
- (2) デジタルデバイド対策



行政手続オンライン化



Robotic=ロボットによる
Process=処理の
Automation=自動化



無線LAN

【事業費】令和5年度実績

科目	金額（千円）
委託料	36,746
R P A導入支援業務委託料	
D X推進支援委託料	
L G W A N接続系無線L A N構築委託料	
システム標準化委託料	
カード利用支援窓口業務委託料	
使用料及び賃借料	8,622
使用料（RPA、AI-OCR、LoGoチャット等）	
賃借料（無線LANアクセスポイント）	
工事請負費	5,640
回線導入工事費	
本庁舎公衆無線L A N敷設工事費	
備品購入費	288
庁用器具費（スキャナ等）	
計	51,296



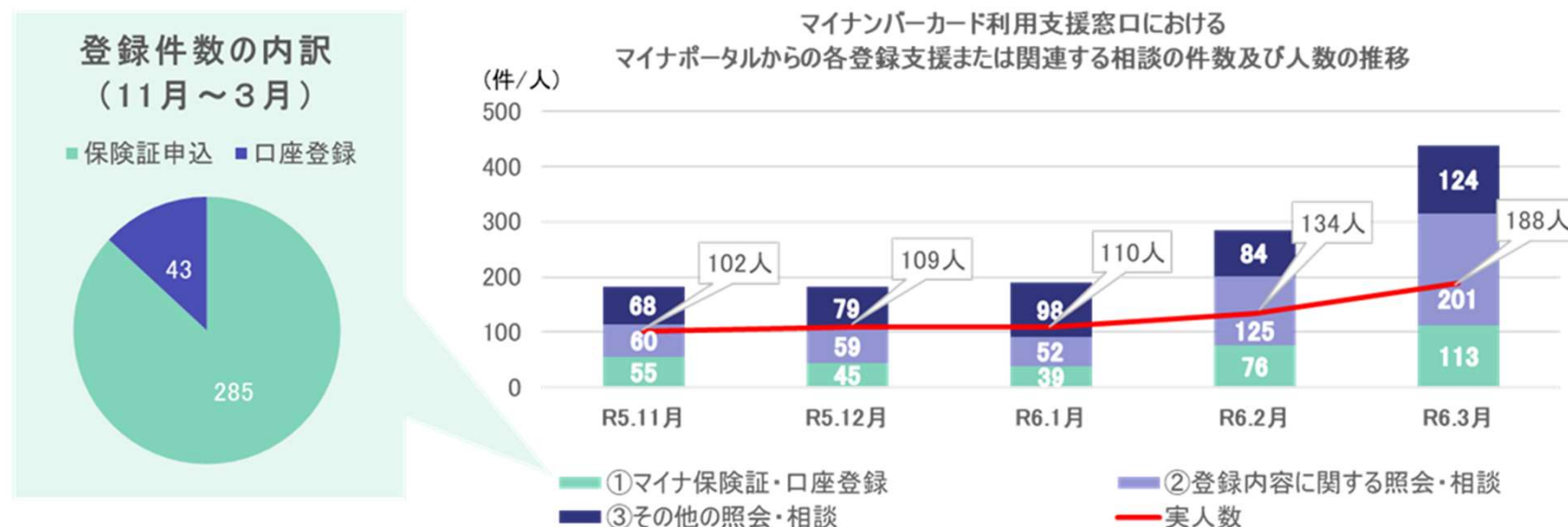
2. 結果・成果

【重点取組事項に関する主な取組】

■マイナンバーカードの普及促進

- ・出張申請（ピアしらとり、ごぎょうの里、健康診査会場等） ※市民課取組
- ・マイナ保険証・公金受取口座登録等支援窓口の設置（11月～3月）

《参考》マイナ保険証・公金受取口座登録等に関する相談状況



《参考》【カードの普及率】令和6年4月30日時点

	住基人口 (R5.1.1)	申請受付件数	人口に占める 申請割合	交付件数	申請件数に占める 交付割合	人口に占める 交付割合
筑西市	101,606	88,885	87.5%	79,905	89.9%	78.6%
茨城県	2,879,808	2,549,872	88.5%	2,276,162	89.3%	79.0%
国	125,416,877	112,386,112	89.6%	99,107,126	88.2%	79.0%



2. 結果・成果

【重点取組事項に関する主な取組】

■システムの標準化・共通化

- ・ 専門部会開催（2回）、システム移行計画作成
令和7年度のシステム標準化、移行に向けた準備を進める

■情報セキュリティ対策の徹底

- ・ 情報セキュリティポリシーの改定
- ・ 情報セキュリティ研修の実施（全職員対象）
- ・ 情報セキュリティ内部監査の実施



■行政手続オンライン化

- ・ 新規オンライン申請手続（子育て講座、スクールバス調査等）
※「いばらき電子申請・届出サービス」を活用

《申請実績》

年度	申請件数	新規手続数
令和3年度	1, 056件	8手続
令和4年度	14, 168件	58手続
令和5年度	7, 152件	47手続



2. 結果・成果

【重点取組事項に関する主な取組】

■ AI・RPAの利用推進

- ・ 生成AI（ChatGPT）の試験運用
- ・ AI音声文字起こしツールの試験運用
- ・ RPA等導入（9課10業務）

→ 令和6年度から本格導入

部署名	業務名	導入決定日	利用ツール	BPR実施	現行業務時間 (時間/年)	導入後業務時間 (時間/年)	削減時間 (時間)	削減率 (%)
9課10業務で本格導入								
学校給食課	小中学校給食費口座振替業務	5/30	OCR	○	541.7	69.3	472.4	87.2
収税課	財務会計予算振替資料作成事務	6/1	VBA	-	550.0	18.3	531.7	96.7
道路維持課	要望書作成業務	6/6	OCR	○	125.0	20.8	104.2	83.4
資産税課	固定資産現所有者申告書・相続人代表者指定届	9/6	RPA OCR	-	60.0	5.5	54.5	90.8
コロナワクチン接種 対策室	VRSデータ上書き防止登録	12/5	RPA OCR VBA	○	833.3	158.3	675.0	81.0
介護保険課	負担限度額認定事務	12/20	RPA OCR	-	200.0	25.7	174.3	87.2
	介護保険料還付処理	12/20	RPA OCR	-	166.7	33.3	133.4	80.0
高齢福祉課	紙おむつ支給事業要件確認	1/11	RPA OCR VBA	-	133.3	50.7	82.6	62.0
指導課	就学相談に係る書類作成	3/12	OCR VBA	○	200.0	48.0	152.0	76.0
健康増進課	予防接種台帳管理	2/8	RPA OCR VBA	○	859.2	247.2	612.0	71.2
計					3,669.2	677.1	2,992.1	



2. 結果・成果

【その他取組】

■キャッシュレス決済

- ・ 専門部会開催（2回） ➡ 令和6年度に市民課・収税課へ導入予定

■内部情報系無線LAN整備（職員用）

- ・ 本庁舎1階～4階、6階（議場・コミュニティプラザ）に無線LANアクセスポイントを整備（1月から運用開始）

■公衆無線LAN整備（市民用）

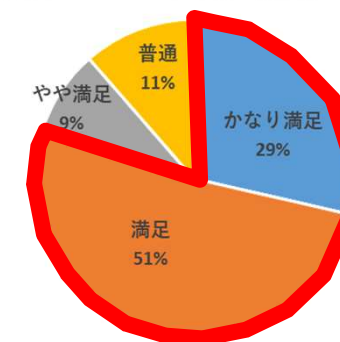
- ・ 本庁舎1階～5階に無線LANアクセスポイントを設置
令和6年1月24日（水）から運用開始



■デジタルデバйд対策

- ・ スマホ教室の開催 10月～11月にかけて各地区で開催（計8回・延べ35名参加）

開催日	開催場所	参加者（A M）	参加者（P M）	参加者合計
10月14日 （土）	川島出張所	3名	—	3名
10月22日 （日）	明野公民館	6名	1名	7名
11月 5日 （日）	ペアーノ	5名	—	5名
11月19日 （日）	アルテリオ	6名	6名	12名



参加者の8割が「満足以上」
（令和5年度参加者アンケートより） 5



2. 結果・成果

【その他取組】

■ デジタル人材育成

・ 行革DX推進リーダー・チャレンジャーの設置、研修・演習会等の実施

- デジタル人材育成のため、意欲ある職員を活用
- 役割に応じて、リーダー・チャレンジャーの2種類を募集（手上げ式）

行革DX推進 リーダー

14名

補佐・係長級職員（各部局1名）

調査等に係る状況確認・検証

部局内、部局間の連絡調整

行革DX推進 チャレンジャー

21名

係長・主任・主事級職員

デジタルツール技術の習得・職場活用

（職員の意識・能力の底上げ）

（参考）令和5年度デジタル人材育成研修

No.	月日	会場・研修方式	研修	対象	参加者	備考
1	6/27～7/5	オンライン（チャット） 402会議室（集合研修）	LoGoチャット操作研修（第1弾） 初級編10回、中級編4回、スマホ編3回	試験運用参加者 （希望者）	計196名	計17回開催 ※試験運用期間：2/15～9/30
2	7/3～9/29	eラーニング	OAスキルアップ研修 （Word・Excelの入門から応用まで）	採用1～3年目職員	63名	※人事課主催
3	7/28（午前・午後） 7/31（午前・午後） 8/1（午前）	オンライン（チャット）	ChatGPT演習	試験運用参加者 （希望者）	計39名	計5回開催 ※試験運用期間：8/1～9/30
4	7/26（午後）	コミュニティプラザ （集合研修）	デザイン思考・DXの基礎	リーダー・ チャレンジャー	30名	
5	8/22（午前）	4A・B研修室 （集合研修）	AI音声認識文字起こしツール研修	試験運用参加者 （希望者）	17名	※講師はオンラインで参加
6	9/20（午前・午後） 9/25（午前・午後）	201・202会議室 4A・B研修室 （集合研修）	生成AIを活用したExcelマクロ研修	チャレンジャー （希望者）	計18名	計4回開催
7	9/21（午前・午後）	B101～103会議室 （集合研修）	GIS操作研修 ①基本コース（午前） ②データ作成コース（午後）	全職員 （希望者）	①18名 ②17名	
8	10/3（午後）	オンライン（チャット）	LoGoチャット操作研修（第2弾）	新規導入職員 （希望者）	10名	
9	10月～12月	eラーニング	デジタルリテラシーコース（ITパスポート対応）	リーダー・ チャレンジャー （希望者）	①14名 ②16名 ③2名	①リーダー ②チャレンジャー ③事務局職員
10	10月～2月	eラーニング	自治体DX入門セミナー	新採職員・ 昨年度未受講職員	27名	
11	12/12（午後）	コミュニティプラザ （集合研修）	EBPM講演研修	全職員 （希望者）	76名	※企画課主催
12	1/9（午後）	4A・B研修室 （集合研修）	業務フロー図作成ツール操作研修会	チャレンジャー （希望者）	28名	
13	1/25（午前・午後）	コミュニティプラザ （集合研修）	EBPM実践研修	全職員 （希望者）	60名	※企画課主催
14	2/22（午前・午後）	コミュニティプラザ （集合研修）	情報セキュリティ研修	情報セキュリティ 管理担当者・ 主任級以下職員・ 会計年度任用職員	331名	計2回開催
15	2～3月	オンデマンド	情報セキュリティ研修	主幹級以上職員	509名	※No.14と同じ内容



3. 今後の方向性

【拡充】

令和3年度に策定した第4次筑西市情報化推進計画（筑西市DX推進計画）に基づき、国の自治体DX推進計画で示された重点取組事項及び情報化推進計画に定めた施策を計画的に推進する。

特に、自治体DX推進の要となるデジタル人材の育成・確保の取組は、各課におけるDXの浸透及び定着につながるため、計画的に進める必要がある。

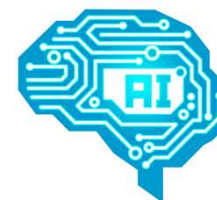
また、これまでの取組は業務改善および効率化に成果を上げており、今後も現行業務フローの見直しを前提とするデジタルツール活用等によって業務のさらなる効率化を図る。

令和6年度 予算額 22,868千円

令和6年度		※積算は円
No.	取組	金額（千円）
1	デジタル人材育成	2,750
	人材育成研修委託料	2,750,000
2	自治体DX推進	6,534
	DX推進支援委託料	6,534,000
3	AI・RPA利用推進	13,584
	RPA導入支援業務委託料	940,500
	RPA・AI-OCR利用料	6,864,000
	AI音声認識文字起こし利用料	1,188,000
	LoGoチャット利用料	3,247,200
	チャット生成AI利用料	1,144,000
	液晶ディスプレイ購入費	200,000



デジタル人材の育成
(行革DX推進リーダー・チャレンジャー)



AI・RPA利用推進



スマホ教室